

国外宣教 祈りの課題* 2022年3月 (この課題を祈禱会などでぜひご活用ください)

<p>ブラジル <small>はまだけん ようこ</small> 浜田献・陽子</p> <p>ブラジリアライアンス キリスト 宣教教会</p> 	<p>開拓中のヴァルゼンボニータの人々の心を主が捉えてくださるよう。ブラジリア教会の祝福のために。コロナ感染された安井牧師や教会員の完全な癒しと回復のために。今年1月から再転校したお子さんたちの適応と心身の健康のために。ご長男の進路のために。どうぞお祈りください。</p>	<p>タイ <small>こうのあきら みちよ</small> 河野晃・美千代</p> <p>バンコク BGIS</p> 	<p>感染拡大から教会の家族、アウトリーチで関わっている家族が守られるように。今も経済的に困窮している家庭や子どもたち、教会員の生活が守られるように。コロナ禍にあっても教会の働きが推し進められ、更に多くの人に福音が届くように。河野先生ご一家の健康のために。どうぞお祈りください。</p>
		<p>南アフリカ <small>きむふみん ぼくちんおく</small> 金煥・朴貞玉 (委託派遣宣教師) 北西州</p> 	<p>2022年の宣教課題を主の恵みと助けの内に着実に進めていくことができるように。受洗した二人の青少年のために。霊的成長が与えられるように。「和解の宣教集会ポチェフトロム」が用いられ現地の牧者を迎えることができるように。宣教農場ベツシャロムの働きのために。どうぞお祈りください。</p>
		<p>タイ <small>はせべあいる</small> 長谷部愛実 (委託派遣宣教師) チェンマイ 日本語 キリスト 教会</p> 	<p>今年日本とタイに分かれて過ごされる予定の二組の日タイ家族のために。2年間に渡り会堂に集えていないチェンマイ在住求道者の方々のために。礼拝回復と救いのために。コロナ禍にある教会の歩みが2022年度も守られるように。新たな在住者との出会いが与えられるように、お祈りください。</p>
<p>今まで宣教師を派遣した国・地域のために</p>	<p>台湾、インドネシア、カナダ(イヌイット)、パプアニューギニア、ネパールのために。それぞれの地で蒔かれたみことばの種が実を結ぶように。「主にふさわしく歩み、あらゆる点で主に喜ばれ、あらゆる良いわざのうちに実を結び、神を知ることに成長しますように。」(コロサイ1:10)</p>	<p>中国</p>	<p>2022年は重要な年になります。秋に党大会が予定されており、政治的にも大きなイベントとなります。それに伴い監視が更に強化されているようです。その影響は教会の礼拝にまで及んでいきます。集会の自由が保障されない中でも遅しく信仰をまっとうしている兄弟たちを覚えて、祈りましょう。</p>
<p>— ミャンマー — フィールド・ズームアップ(※)教会形成・アジア21、そして世界へ・・・</p>			<p>国外宣教委員会</p>
<p>人口:5141万人 クリスマン人口:6.2%(2014 est.) 祈りの課題 軍事政権のもと、教会は大きな迫害時代を通過して来た。その試練を経験した教会は霊的に刷新され、成長している。その一方で、宣教200年の伝統を重んじる教会では、信仰が形骸化してきている面もある。国民の9割をしめる仏教徒への伝道は困難である。ミャンマーの教会がさらに霊的に刷新され、伝道の働きができるように祈ろう。</p>			<p>伝道者の書11:6のみことばにあるように、私たちは手を休めず種まきの働きを続けたいと願います。それは「成長させてくださる神」(コリント第一3:7)がご自身の宣教のわざを推し進めてくださっているからです。私たち教会はそのわざに携わるように招かれています。私たちから世界へと宣教の働きが益々広まりますように、絶えず、共に祈りましょう。</p>

(※)フィールド・ズームアップの祈禱課題は「Pray for the World」(IVP Books 2015)を参照。国の人口などのデータは外務省HP及びCIA The World Factbookを参照。